

別冊現代農業

今さら聞けない

# 農薬の話

きほんのき

農文協編 ●1500円+税

農薬の成分から選び方、混ぜ方までQ&A方式でよくわかる。農薬の瓶や袋に貼られたラベルでわかること、ラベルに書いてない大事なことに分けて解説。農薬の効かせ方上手になって減農薬に！現場に役立つ基本情報が満載。



★本誌2018年6月号の特集「今さら聞けない農薬の話 きほんのき」記事に、いままでの農薬関係の記事を追加・再編集。



## だれでもできる 小さい田んぼで イネづくり

緑肥とソバ粕で100m<sup>2</sup>60kg

笹村 出著 ●1600円+税

できるだけラクにたくさんとれる自給イネづくり。冬の緑肥（レンゲや菜の花、ライムギ）栽培とソバ粕利用がコツ。小さい農家、小さい農業を応援する実践書。

農文協

〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 <http://shop.ruralnet.or.jp/>  
読者注文専用 ☎0120-582-346 FAX.0120-133-730

図解

# 山の幸・海の幸 薬効・薬膳事典

果実・キノコ・海藻・魚介50種

農耕・牧畜以前から人間を支えてきた山と海の食材50種を集め、豊富なイラストで、漢方から見た薬効と薬膳的な利用法を追究。

池上文雄著 ●2200円＋税



# 日本茅葺き紀行

日英対訳文で日本農村の原風景である茅葺きの里16カ所を訪ねるガイドブック。茅場の多面的価値、多面的利用、農業との結びつきなども紹介。

茅文協編 安藤邦廣・上野弥智代著 ●2700円＋税



# 地域資源を活かす 生活工芸双書 大麻 あさ

植物としての特性、利用の歴史、栃木県のほか屯田兵村の北海道から鹿児島まで全国20道県の大麻の歴史、栽培法、部位別の利用。

篠崎茂雄・倉井耕一ほか著 ●3000円＋税



## 就農への道

多様な選択と定着への支援

親元就農、新規独立就農、雇用就農の3類型の数や特徴、就農の工夫、受け入れる側の対応や工夫、国や自治体、農協等の支援政策も。

堀口健治・堀部 篤編著 ●2400円＋税



『日本農業の動き』 定期購読受付中！



● 5月発売の最新 201号は「安倍農政改革を検証する」をテーマにした研究会の記録。生源寺眞一、篠原孝、神出元一、齋藤健ほか執筆。

#### 今後の刊行予定

(5月/8月/11月/2月刊)

- 202号「動物たちの命と向き合う」
- 203号「農作業は誰が担うのか」
- 204号「どう生かす 都市農地」
- 205号「種(たね)は守れるのか」

農政ジャーナリストの会は、農業関係の報道、解説、出版に携わるジャーナリスト、研究者および企業や団体の広報担当者などで構成される会で、年4回の研究会や現地共同取材、会員の討論、報告などをまとめた機関誌「日本農業の動き」を4半期ごとに刊行しています。  
★このたび201号から農文協が販売を担当します。定期購読のお申込みは送料サービスでお届けします。

## No.201 特集 安倍農政改革を検証する 日本農業の動き

農政ジャーナリストの会編 B6判 144頁 ●1200円+税

### ここで紹介した本のご注文は

- ①本誌巻末のFAX注文書かとじ込みハガキでお申し込み下さい。  
送料は、何冊でも1回400円でお届けします。
- ②「田舎の本屋さん」会員は送料無料で  
農文協の会員制通販サービス。入会金無料、年会費1080円で入会登録。何回でも、DVDや本をいくつ注文しても送料無料で。巻末のとじ込みハガキでお申し込みできます。
- ③最寄りの書店でお求め下さい。  
店頭がない場合でも、お取り寄せできます。

# おトクな 郵送年間定期購読 をおすすめします!

郵送読者  
特典

郵送定期購読の方には、本誌と一緒に農文協の出版情報紙「田舎の本屋さん通信」を毎月お送りします。新刊案内、話題作、DVD・農業書フェアなど紹介。新刊予約販売や愛読者謝恩セールなどおトクな情報も満載。★定期購読のお申し込みは巻末の綴じ込みハガキ、FAX注文書で

## 現代農業バックナンバー

各 本体 762円 + 税 送料 1冊～3冊  
120円×冊数、4冊以上 400円

2019年6月号



もしかして間違ってる!?  
農薬のまき方

2019年5月号



浅水さくくりスピード  
代かき法

2019年4月号



竹やぶを  
減らす

参加者  
募集

## 農文協読者のつどい 2019



講師：内山節氏

### 哲学者 内山節の 哲学講座

テーマ 今、何を見直さなければならないのか

7月27日(土)13時～28日(日)15時 1泊2日

会場：群馬県上野村役場 ※高崎駅より送迎あり(無料)

受講料 28,000円 + 税 (宿泊費・食事代込) 定員 30名

内山哲学を  
育んだ上野村で、  
考え、語り合う  
時間を共に  
しましょう



講師：小池芳子氏



講師：尾崎正利氏

### 農産加工のカリスマ

## 小池芳子の 加工講座

テーマ 広げてみたい！私の加工のバリエーション

10月23日(水)13時～25日(金)12時 2泊3日

会場：農文協桐池センター(長野県桐池高原)

受講料 30,000円 + 税 (宿泊費・食事代込) 定員 35名

お申込み・お問い合わせは 農文協「読者のつどい」事務局

FAX 03-3589-1387 E-mail tudoi@mail.ruralnet.or.jp TEL 03-3585-5211

①参加希望講座名、②お名前(よみがな)、③〒番号・ご住所、④お電話、⑤FAX、⑥Eメールアドレス、⑦ご職業、⑧現地までの交通手段(電車または車)を、FAXまたはEメールでご連絡ください。詳細はホームページをご覧ください。お申込みもできます。▶「読者のつどい」ホームページ <http://tudoiblog.ruralnet.or.jp/>